

令和7年2月定例会の概要

- 令和7年2月定例会は、2月19日から3月19日まで、会期29日間で開催されました。
- 今定例会では、「令和6年度熊本県一般会計補正予算（第8号）」などの知事提出議案120議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決、承認又は同意となりました。
- また、議員提出議案4議案について審議が行われ、「熊本県いぐさ・畠の振興に関する条例の制定について」ほか3件が原案どおり可決されました。
- 委員会提出議案2議案についても審議が行われ、「熊本県議会会議規則の一部を改正する規則の制定について」ほか1件が原案どおり可決されました。
- 請願については、2件が採択となりました。
- さらに、3議員の代表質問及び10議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- 木村県政1年の振り返りと総括
- 水俣病問題の解決
- 県職員の中途退職状況
- くまもと新時代に向けた予算と今後の財政運営
- 有機農業の推進
- 熊本の観光振興
- 防災機能強化に向けた取組
- 県立装飾古墳館、鞠智城温故創生館の現状と活用
- 上益城地域の県における位置づけと今後の振興への取組
- 熊本県伝統工芸館の改修
- 「食のみやこ熊本県」を支える担い手の確保・育成
- 知事の阿蘇に対する思いと阿蘇の草原維持
- 天草地域の振興